



第 3000 回例会/菊の会創立 40 周年 合同祝賀会 No.42 2016年6月7日

◆例会プログラム

- ◆ミニコンサート 18:00~18:20
ロータリー学友 音楽家 佐藤司美子さん
- ◆例会セレモニー
 1. 開会点鐘
 2. 国歌斉唱
 3. ロータリーソング
 4. 四つのテスト
 5. 会長の時間
 6. 祝辞
 7. 菊の会 40 周年記念スピーチ
 8. 幹事および委員会報告
 9. 出席報告
 10. ニコニコボックス
 11. 閉会点鐘

◆記念撮影

◆懇親会

1. 開会
2. 乾杯
3. 懇親
4. ロータリーソング「手にてつないで」
5. 中締め
6. 閉会

◆幹事報告

・花巻市友好都市交流委員会情報誌「ひと花」第5号の配布と「友好都市平塚訪問市民ツアー」チラシの配布について /花巻市友好都市交流委員会

会長 宮澤啓祐

・花巻市・ラットランド市姉妹都市提携 30 周年記念事業について(お願い) /花巻市長 上田東一

・平成 28 年度特別会員の会費納入について(お願い) 花巻市防犯協会 /副会長 小原富次郎

◆第 2999 (5/31) 例会の概要

■会長の時間 佐々木 史昭 君

「RIソウル大会報告」



みなさん、こんにちは。本日は、先週末金曜日から昨日月曜日にかけて、大韓民国ソウルにおいて行われました国際ロータリー世界大会へ花巻から会員8名、オブザーバー・ご家族含めて総勢15名で参加して参りましたので、その報告を申し上げます。

私はiPhoneでの写真撮影をかなり担当致しましたので、本日はみなさんにホヤホヤの生写真をご紹介します。

今回の旅で私が1番印象に残ったのは、まずロータリー世界大会の強烈なスケール感でした。会場のKINTEXという国際会議場は韓国最大、アジア最大級の会場であり、幕張メッセの数倍のスケールの大きさを感じました。私のこれまでの経験に照らしても、JCの京都会議やサマコンなど日本国内の全国大会とは桁が違いすぎ、私の最大経験値である東京ドーム巨人戦の5万人と比べてもはるかに多い印象でした。登録数は10万人程のようなので、開会式も2回に分けて行われており、おそらくあの会場に居たのは3~4万人程度ではないかと想像されますが、それにしても写真で見て頂いたようにそのスケールの大きさは私の常識をはるかに超えていました。



2番目は、今回草の根の日韓交流をしっかり経験させて頂いたということです。富士大学に4年間留学し、花巻市役所に3年間勤務したパクウンジョンさんとそのご家族のみなさまにすっかりお世話になりました。ウンジョンさんと妹のウンジンさん(慶応大学に留学し、この4月から韓国ソウルの延世大学大学院で国際政治学を学んで居られます)には3日間まるまるお付き合ひ頂き、初日の焼き肉屋さんにはお母さんにまでご同行いただき、本場ならではの焼き肉、

骨付きカルビ、ユッケ、キムチ、冷麺、ビビンメン、ビビンバなど、味はもちろん最高級、お店の人と変わらぬホスピタリティに恐縮しきりでした。以降も、朝食以外はすべて現地に精通した気の利いたお店をご案内頂き、チジミ、カルピタン、スープ系煮込み、温麺、キムチ、カクテキ、カスビール、ジンロ、マッコリなど韓国ならではのディープな美味しいものをたくさん頂きました。さらに世界文化遺産である李氏朝鮮時代の皇帝宮殿跡景福宮や、大統領官邸の青瓦台、ソウルタワー、明洞、戦争記念館など、見所満載の観光地を、ソウルシティバスやタクシー、地下鉄を駆使して、大人数ながら効率よく観光させて頂きました。今回の経験を通し、朴さんご家族との交流関係が深まり、今後のお付き合いに繋げられる相互信頼感を得られたことは最大の成果でした。



ガバナーナイト



登録のため仁川空港から国際会議場 KITEX へ

朴さん、妹さん、お母様と



到着後の夕食風景です。



宿泊先近くのソウル市庁舎(左)と市庁舎前広場



3番目が、韓国という国を再認識できたことです。3日間色々なことを体験しますと、実は韓国が日本とよく似た国であることを実感させられます。韓国一般市民が実はかなり親日であり、竹島問題や慰安婦問題がむしろマスコミによる政治的？意図によりかなり大きく宣伝されていると感じます。戦争記念館は、中国南京の戦争記念館のような抗日思想パリの施設をイメージしていましたが、実際は全く異なり、朝鮮民族の高句麗百濟新羅の三国時代から始まって、国内の内乱時代、元寇、文禄・慶長の役、大日本帝国時代、第2次世界大戦独立後、そして朝鮮戦争から現代にかけて、客観的な展示が目立ち、特に朝鮮戦争に関するフロアが約2/3を占めていて、国連をはじめとする世界の21ヶ国の国々が「大韓民国独立のために戦ってくれた」と感謝の意を示そうとしている意図を強く感じました。21ヶ国の戦死した方々全員の名前を壁に刻みつけて、慰霊していたのが象徴的でした。逆に日本のことは、大日本帝国時代と韓国総督府だった伊藤博文を暗殺して現地ではヒーロー扱いされている安重根のコーナーがわずかにあっただけで、慰安婦も竹島も目にするのではなく、日本のマスコミの方が偏重していると感じました。アメリカの世界戦略の一つに、各地域に紛争の火種を残しておいて、その解決にアメリカが力を貸すことによって影響力を保持するというのがありますが、日本と韓国は、中国とは異なって、価値観の近い、話し合えばわかり合える隣人であり、自分達目で実際に確認し、自分達の価値観でお付き合いをすれば、もっと普通なよい友好関係になれると思いました。米国では、ドナルド・トランプが大統領になるかも知れないという世界政治の潮流の変化の中で、今回草の根の日韓交流の実感させて頂いたことは大変有意義であったと感じました。

それでは、以降、ソウル大会に参加したみなさんから、それぞれの視点からのご報告をお聴きしたいと存じます。それでは宜しく願い申し上げます。

◆ソウル大会 参加者の感想



＜鹿討康弘君＞

滞在中、天気恵まれて、頭皮が日に焼けてしまいヒリヒリしています。行く前は「嫌韓」でしたが、大好きになりました。次は家族で行きたいと思います。

＜吉田和洋君＞

お陰様で三日間、家族3人で同行することができました。韓国の方のホスピタリティが素晴らしいなあと感じた4日間でした。家族で街をぶらついた時、ちょっと道に迷ったら韓国の女の子が声を掛けてきてくれて親切に明洞まで案内してくれました。世界大会のスケールの大きさには驚きました。来年の世界大会はアトランタです。その次がカナダ・トロント、次がドイツ・ハンブルグ、そして2020年、東京オリンピックの年がホノルルです。ホノルルに向けて積立てを始めたいなあと思っております。



上田稷君:

世界大会のセレモニーでの英語のジョークに佐々木会長や三田さんは笑っていましたが、私は意味が分からず、もっと英語を勉強しとけば良かったと思いました。朴さんが花巻にいた時にやっていた韓国語教室に嫁と孫が通っていた縁で一緒に連れて行きましたが、二人とも朴さんの妹さんとも親しくなって、一つのめぐり合わせを感じました。

立花徳久君:

私は「草の根交流」をしっかりやってきました。100m以上、肉だけが並んでいる市場は圧巻でした。日本では禁止されているレバ刺しも山盛りで頂き、その後の「あかすり」では荒っぽい男の歓迎を受けてガリガリとされてきました。翌日は38度線に行って参りました。親切的な国民性を実感しましたが、ガイドの話では50歳以上の世代は「抗日」がまだまだ残っていると説明されたのが印象的でした。



阿部一郎君:

立花さんと行動を共にしたので以下同文ですが、タクシーが革張りでも立派でした。東京のように地下鉄や交通網が充実していないせいか、タクシーが主な移動手段で台数がとても多く、初乗りも3000ウォン(¥300)と安くて、ぜひ花巻のBタクシーでもやってほしいものです。韓国経済が悪いとの認識でしたが、ソウル市では建設工事も多く、発表されているよりは経済状況はいいのかなあと感じて帰ってきました。

三田望君:

食事は肉中心ですけれども毎食毎食、これでもか、という位食べました。真露とマッコリが非常に合って美味しくて昼も夜も満腹で、何キロ太ったかなと心配しましたが1kgしか太っていませんでした。2日目2万歩、3日目1.5万歩と坂道もお構いなしに引っ張りまわされたおかげです。行った先々のことは、疲れ果てて、ほとんど覚えていません。遅れないように着いて歩くのが精いっぱいでした。そういう意味では地獄、「難行苦行」の三日間でした。戦争博物館は1時間ほどしか滞在できず残念でしたが、実は南北が分かれたのは朝鮮戦争後ではなく、第二次世界大戦末期に突然宣戦布告したソ連軍が満州と朝鮮半島北部に進行してきたので朝鮮半島占領を阻止するためにアメリカとソ

連が協議して北緯 38 度で分断してしまったのです。それから悲劇が始まりました。1950 年から始まった朝鮮戦争では国連軍 VS 中国・北朝鮮・ソ連軍の戦いでたくさんの尊い人命が犠牲になりました。その国連軍への感謝と歴史感を意識した博物館でした。国と国とのお付き合いと、人と人は、別だなあと。「人を好きになるとその国も好きになる」と改めて感じた旅でした。

◆オブザーバー/ メタルスプレート ・紹介/ 鹿討康弘 副幹事

北上和賀 RC
高橋嘉信君(左)

メタルスプレート
代表取締役
宮腰賢一様



♪ メタルスプレートの宮腰です。鹿討社長から「怖くないから来て」と誘われて参りました。ソウル大会のお話が聴けて有意義でした。♪



◆出席報告

33 人中 16 人の出席
出席率 57.1%
前回修正 60.7%

【メイクアップ】

5/29(日) ソウル世界大会
佐々木 史昭君 吉田 和洋君、鹿討 康弘君、
上田 穰君、三田 望君、立花 徳久君
阿部 一郎君、高橋 典克君

◆ニコニコボックス

◆佐々木 史昭君

本日のソウル大会の報告会、残念ながら参加できなかった方々にも、少しでも興味を持って頂ければ幸いです。来年は米国アトランタでの世界大会です。真剣に参加を検討してみようかと思います。

◆立花 徳久君

無事に帰ってまいりました。非常に考えさせられる旅でした。

◆三田 望君

皆様のおかげで足手まといになりながらも無事ソウル大会に行き参りました。韓国の雰囲気、居心地の良さは歴史的にも交流が深かったDNAのせいでしょうか。真の国際交流を目指すならば、やはりロータリーでの体験が一番です。宮腰社長様、入会お待ちしております。

◆鹿討 康弘君

本日は北上和賀RC・高橋嘉信様、オブザーブ参加のメタルスプレート宮腰社長様、ご出席いただき誠にありがとうございます。ソウル大会、とても良い勉強になりました。

◆第 2999 回 例会のメニュー



白身魚の胡麻風味フライ タルタルソース

◆次回のプログラム

14日(火) ・クラブ協議会/年間事業報告
(クラブ、社会、職業、国際、青少年奉仕委員会)
・6月度慶祝

◆今後のプログラム案内

21日(火)クラブ協議会/新年度事業計画発表
(クラブ、社会、職業、国際、青少年奉仕委員会)
28日(火)最終例会【家族会・夜例会】 @やぶや/
親睦委員会担当/ゲスト(予定)石崎青空さん
/ホットスプリングス日本語コース報告ほか
慶祝6月度/
会員誕生祝:稲田典之君(12日)
夫人誕生祝:鹿討つぐみさん(康弘)(3日)、
安藤美保子さん(武彦)(15日)
飯塚順子さん(正晴)(25日)
結婚記念日:高橋豊君・洋子さん(2日)、
佐藤健一郎君・睦子さん(6日)
阿部一郎君・秀子さん(31日)
在籍表彰:高橋典克君(22年)

～お知らせ～

10日(金)花巻3RC合同ゴルフコンペ
@盛岡南GC 花巻南RC担当
11日(土)2016年規定審議会報告会 @エボカ21
@ホテルグランシェール花巻
13日(月) 第2分区合同会長幹事引継会議
18:30~@ホテルグランシェール花巻
16日(木)12:30~ 平塚RC昼例会訪問
17日(金)平塚RC懇親会ゴルフコンペ参加
@平塚富士見CC

◆事務局 〒025-0075 花巻市花城町 10-27 花巻商工会議所内
花巻ロータリークラブ TEL /FAX : 0198-41-1133
Mail : hrc@hanamaki-cci.or.jp
URL <http://www.hanamaki-rc.com> 記事担当/鹿討